

[わが家でできる防犯ポイント]

⑤ パソコンを盗まれた時の個人情報の流出を防ぐ

パソコンのパスワード設定はもちろんのこと、年賀状などの個人情報を管理する際、パスワードを設定し、セキュリティーに注意しましょう。ネットバンキングや買い物サイトのID・パスワードも同様です。IDやパスワードが盗まれない対策と定期的なID・パスワードの変更が必要です。

⑥ 泥棒は光と音に弱い

玄関や窓に近づいた侵入者をセンサーが探知し、照明で威嚇するのも効果的です。
※下のオススメグッズをご覧ください。

⑦ 初対面の訪問者は、しっかり確認

在宅時、宅配業者や引っ越しの挨拶を装い侵入し、犯行に及ぶ場合があります。不審な点があったり、初対面の人には、ドアチェーンをかけたまま対応し、相手の確認をしましょう。

⑧ 玄関や家の周囲をいつもキレイにする

キレイに清掃、メンテナンスされている家はオーナー様の管理がゆきとどいていると思われ侵入しにくいものです。いつもキレイにしておきましょう。
※ポストの中や植木鉢の下に合鍵を置かないようにしましょう。

① 窓ガラスや施錠の強化

ガラス破りの手口は空き巣被害の約6割を占めています。サッシ窓のクレセント錠は、周辺のガラスの一部を破り、手を入れれば簡単に開けられてしまう為、もう一箇所、補助錠をつけましょう。また、トイレや台所などの窓には面格子を設けて侵入を防ぎます。防犯合わせガラスへのリフォームやシングルガラスに防犯フィルムを貼ることでも破壊侵入をある程度防ぐことができます。
※近年のトヨタホームには補助錠の設定があります。

② 留守だとさとられない工夫を

何日か続けて家を空ける場合は、郵便や新聞などの配達を、前もって止めておきましょう。洗濯物の干しつばなしやたまつた郵便物は、留守が一目瞭然です。

③ 家のまわりに死角をつくらない

高い垣や庭の植え込みなどは、侵入者が潜んでいても、外から目につきません。垣は低めにするか、中をみとおせる隙間の多い垣や生垣の方が安全といえます。

④ 戸締まりの注意

勝手口やトイレの窓、2階の窓など、一見入りにくそうなところも、無施錠ならカギを開ける手間が省け侵入犯の標的となります。また、戸締まりをしても、植木鉢の下や郵便・新聞受けに隠しておいて見破られ侵入されるケースも少なくありません。

簡単に設置できる防犯オススメグッズ

LEDソーラーライト



電源が不要なためどこにでも設置できる「LEDソーラーライト」。センサーが侵入者を検知するとライトが点灯します。電気代もからず防雨設計なので雨のかかる屋外にも設置できます。家庭でできる防犯対策として、できるところから始めましょう。
※設置の際は、近隣への対応に配慮が必要です。

防犯用玉砂利



玉砂利を敷いた上を歩くと「ジャリジャリ」という音を発します。泥棒は音を出すことを嫌うので侵入されにくくなります。約80デシベル(足元50cm)の音量を発する商品や軽量素材を使用した扱いやすい商品もあります。

リフォームを機にわが家の防犯性能を高めたいとお考えのオーナー様は、担当のトヨタホーム店にご相談ください。

防犯に「わが家は大丈夫」は禁物です。

この機会にわが家の防犯対策を見直しましょう。

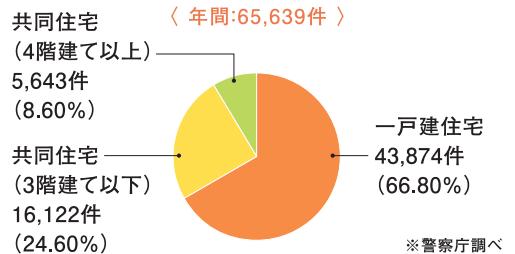
毎年多くの侵入犯罪が発生しています。手口も巧妙化していく中、防犯対策にやりすぎはありません。家族の安全や財産は自分で守ることが当然のこととなっています。今回はオーナー様の防犯意識を高めていただくために、一戸建てで起きる侵入犯罪の現状や自分でできる防犯対策を紹介します。

[一戸建てへの侵入犯罪は、平均約12分に1件]

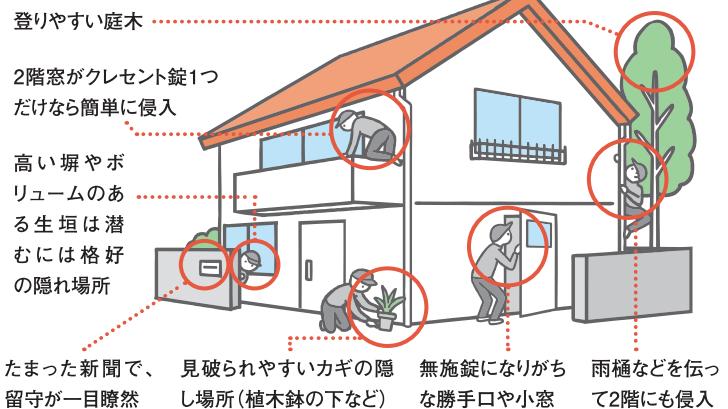
毎日160件以上の住宅が被害に遭っています。人ごとだと思わないでください。

住宅への侵入犯罪は平成16年以降減少傾向にあります
が、未だ多くの住宅が被害に遭っています。

住宅における侵入窃盗犯罪の認知件数



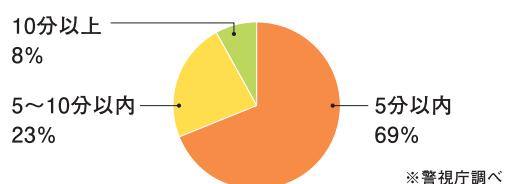
泥棒が好むのは「入りやすく逃げやすい」家!!



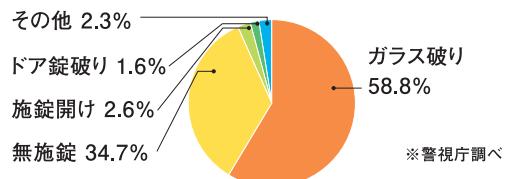
泥棒が一戸建て住宅への侵入をあきらめる時間は、約5分です。

泥棒が侵入にかかる時間を非常に気にするのは、侵入するまでの間に誰かに見つかることを恐れるからです。5分間で侵入できなければ約70%の泥棒があきらめます。10分以上かかる場合はほとんどの泥棒があきらめます。侵入に時間をかけさせることが、侵入されるかどうかの大きなポイントになります。

一戸建て住宅への侵入をあきらめる時間



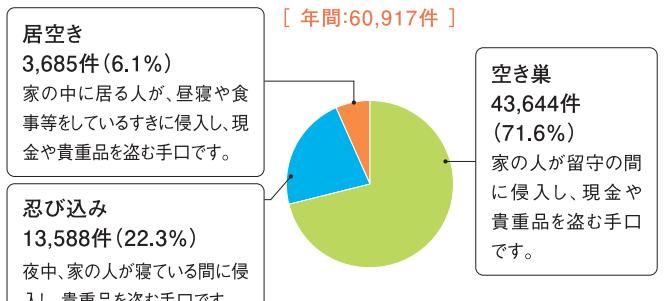
空き巣の侵入手段(一戸建て住宅)



在宅中だからといって安心しないでください。

侵入犯罪は約28%が在宅中に起こっています。在宅時の侵入犯罪では、泥棒とはち合わせすることも考えられ、命に危険が及ぶ可能性もあります。

侵入窃盗犯の手口認知件数



全国の侵入犯の時間帯別発生件数

